

「予算執行に関する総点検」に係る意見・提案と対応について

支出システムの検証・見直しについて

意見総数 88 件

支出システムの検証・見直しに関すること

46 件

支出システムの見直しにあたっては、事務を煩雑にするだけでなく、事務や添付書類の簡素化・合理化も必要	10 件
新財務会計システムにより導入される新たな機能（処理期限に関する監視機能、決裁ルートの自動管理など）も踏まえた検討が必要	6 件
組織的に内部牽制機能を強化することなどが必要	8 件

審査・確認体制に関すること

8 件

旅費、修繕費等に係る事実確認方法についての提案	5 件
出納審査にあたっての現地調査の導入についての提案	2 件

予算執行システム以外に係る検討に関すること

35 件

組織・人事配置の見直しについて	6 件
旅費制度見直しについて	6 件
職員倫理に係る検討の必要性	5 件
予算の使い切り、予算措置のあり方等について	5 件
会計事務に関する研修の充実について	4 件

支出システムの検証・見直しにあたっては、各部局から意見を聞くこととしており、その中で、職員から提出された意見として活用していく。
総合財務会計システムの導入を踏まえた検討を進めていくこととし、添付書類の見直しを併せて行うこととする

予算執行基準の見直しについて

意見総数 80 件

予算執行基準のあり方等について

14 件

県民、企業、他県などに対する調査に基づく、社会通念に合った基準づくりの必要性	8 件
明確な基準、柔軟な対応ができる基準づくりの必要性	3 件

対外交流経費（懇談会、会議費）について

36 件

曖昧な執行基準ではなく明確に執行の可否が判断できる基準づくりが必要	11 件
現行の単価基準については見直し（引き上げ・引き下げ）が必要	8 件
県民の意見、実勢価格、他県・民間等を踏まえた単価基準の設定が必要	6 件
対外交流経費執行の可否について	5 件

甲事対応について

16 件

職員本人及び家族の甲事対応についての見直しが必要	10 件
公費により甲事対応することの可否	2 件

その他の基準等について

14 件

講師謝金についての明確な根拠が必要	6 件
講師謝金以外（土産代、報償費、祝い金・負担金等）に係る基準が必要	4 件

予算執行基準の見直しにあたっては、各部局から意見を聞くこととしており、その中で、職員から提出された意見として活用していく。
市町村、各種団体のほか、広く県民から意見を求め検討していく。